

第2回 花巻市地域自治に関する懇談会

R 2.1.28

本日の流れ

- ◆前回の振り返り
- ◆グループワーク
 - ①地域の負担を軽くするために
 - ②（仮称）〇〇〇企画会議応援プロジェクト
- ◆全体まとめ

前回の振り返り

1. 昨年度の振り返り（めざす地域自治のすがた、見直しの方向）

地域にしかできないこと、本来の役割を
若い世代、女性など多様な力をつなげて
持続的に守っていく



コミュニティをもっと身軽に
創意の活動をはぐくむ
行政との連携充実

2. 市の取組、今後の方向性

地域の現状（負担感）を見える化→地域の負担を軽減していく

（仮称）地域カルテ、市が地域に依頼している役割・業務の把握

3. グループワーク

①地域の負担を軽くするために地域でできること

②地域の困りごとは「（仮称）お助け会議」で解決！！

③小さな創意（地域づくり）を実現するために

前回の振り返り

グループワーク ①地域の負担を軽くするために地域でできること

問) 具体的にどのようなプロセスで地域の負担を軽くしていったらいいのか?

事業の見直し

廃止、別事業に替えるなど、
上手くできている



増やすことはできるが、
減らすのは難しい

現状

- ・ 隔年実施、別組織と連携・合同実施（合理化）
- ・ 目的を達成できるような事業になっているか
- ・ 例えば参加者が少なくても、**地域にとって本当に必要なこと**
- ・ 地域の活動が知られていない、ニーズが分からない⇒誰もが話しやすい場づくり
- ・ 見回りだけでなく、集いの場や一斉清掃の時に地域の高齢者の情報を得られる
- ・ 事業に参加したくなるしくみ（ポイント制）

量を減らす

質を高める

前回の振り返り

グループワーク ② 地域の困りごとは「（仮称）お助け会議」で解決！！

問) 例えば、地域のどのような困りごとの場合に、誰を集めて、どのように解決していくか？

A班・B班とも、民生児童委員のなり手不足（仕事が多くて大変）に話題が集中

- ・国が決めてくる民生児童委員の仕事が年々増えている
- ・地域では、福祉＝民生児童委員という雰囲気
- ・高齢者の見守りは、民生児童委員だけでなく地域ぐるみで
 - ※民生児童委員をバックアップするしくみ
- ・個人情報の問題（防災関係も同様）

地域の困りごとを解決するには・・・幅広い関係者が集まること、当事者意識が大切

※行政も関わる

前回の振り返り

グループワーク ③小さな創意（地域づくり）を実現するために

問) 若者や女性の創意を引き出すために、何をどうする？

問) テーマ型活動と地域とのマッチング方法は？

- ・ 若者や女性のニーズが拾えない⇒各地域にママさんサークルをつくって情報を収集する
※ママさんサークルにプロが定期的に巡回する（子育て支援）
- ・ 若者や女性には、役員をお願いすることより、まず事業に参加してもらうことから始める
- ・ ひと工夫することにより、若いお母さんたちなどの参加が増える
- ・ 例えば、子どもたちと料理を作る事業やフリーマーケットなど、NPOとのコラボも可能
- ・ コミュニティ会議の地区要望はハードという思い込みがあるのでは？⇒要望を直接聞く場
- ・ 小さいことでもいいから実践が大切

～地域の負担を軽くするために～

1.市が地域に依頼している役割・業務の庁内調査からわかったこと

- ・市から地域へ依頼している役割や業務が多く、中でも、行政区長への依頼が多い
内容・・・広報等の配布、各種委員等の推薦、各種委員等への就任、各種行事への参加、
募金等のとりまとめ、避難行動要支援者関係、道路や公園等の除草・清掃

2.行政区長会議や市政懇談会等における声

- ・民生児童委員等の推薦業務が負担（民生児童委員等のなり手がいない）
- ・充て職（コミュニティ会議、公衆衛生組合、防犯協会など）が多い
- ・道路施設整備事業要望の取りまとめや避難行動要支援者の避難支援業務が負担
- ・地区から行政区長を選出することはできない
- ・行政区長の業務の中には大変だと感じるものもあるが、地域をまとめるリーダーは必要であり、苦勞を厭わない



◆市と地域とを結ぶ行政区長は市にとって必要なもの → 役割・業務を減らして負担を軽減し、区長制度を維持する

◆地域内での各種団体等の活動や連携体制を見直し、合理化できないか（地域カルテより）

そのために、行政区長の業務等に関するアンケート（負担に感じる理由、改善案、地域の中での役職の兼務状況）を実施

～地域の負担を軽くするために～

グループワークの進め方

①市が地域に依頼している役割・業務の効果と負担感は？

市民はどう感じているか、A～Gについて図に表してみる

(個人ワーク⇒グループ内で共有)

②表を4分割して考えると・・・

ア…必要度大、**負担大**⇒何とか継続したい、すぐに改善策を考えよう

イ…必要度大、負担小⇒このまま継続できるか？

ウ…**必要度小**、**負担大**⇒本当に必要なのか？すぐにやめる？負担を減らすための改善策はないか？

エ…**必要度小**、負担小⇒本当に必要なのか？負担を減らすための改善策はないか？

③見直しの視点・・・業務そのものをやめる→市にとって必要なことはやめるのか

地域に依頼することをやめる→行政が行った方がよいのか、代替手段は他にあるか

方法等の改善はできないか（縮小、統合）、各種団体などに影響はないか（留意点）

- A 広報等の配布
- B 各種委員等の推薦
- C 各種委員等への就任
- D 各種行事への参加
- E 募金等のとりまとめ
- F 避難行動要支援者関係
- G 道路や公園等の除草・清掃

市が地域に依頼している役割・業務の効果と負担感

